

竜雲舜虹苑は地域の皆様の心と心をつなぐ虹の懸け橋でありたいと願っています。

月かげの歌

9月に入り、厳しかった暑さも和らぎ、夜には虫の音が聞こえるようになりました。秋になると、澄み渡った空に浮かぶ美しい中秋の名月を楽しみにしている方もいらっしゃるでしょう。浄土宗の開祖法然上人は、

月かげの いたらぬ里は なけれども

ながむる人の 心にぞすむ

という月の光を詠んだお歌を残されています。この歌は一般に月かげの歌と呼ばれ、浄土宗の宗歌となっています。「続千載和歌集」という勅撰和歌集にも収められ、そこには、「光明遍照十方世界といへる心を」という詞書が添えられています。この「光明遍照十方世界」とは、「観無量寿経」というお経の「阿弥陀さまから放たれる光明はあらゆる世界を照らして、阿弥陀さまの名前を称える人たちを漏らすことなく救いどるのです」という一節です。この経文によって、

「月かげの歌は、月の光（月かげ）を阿弥陀さまの光明と対比させ、月の光がとどかない里はないけれども、空を見上げて「なんと美しい月だろう」とながめる人の心にのみ、月の光は射し込み、その人の心を明るくするので」と

と解釈されます。月の光は分け隔てなく平等に照らしてくれます。月は一つでも、地上の水たまりの数だけ月はその姿を映してくれます。私たちひとりひとりの心にも阿弥陀さまの救いは届いているのです。私たちが生きているこの世は、すべてがさまざまなお縁から成り立っている思い通りにならない世界です。同じように経験する日常のことながらを、なんにも感じないで過ごす人もいれば、ひとつひとつを「ありがたいなあ」と思いながら過ごす人もいますが、どちらが幸せな人生でしょう。月を眺めて、自分を照らし自分を護ってくれているお縁に気づくことにより、そのありがたさを感じて過ごす豊かな人生でありたいと思います。

浄願寺 上野 忠昭



竜雲舜虹苑 老人介護支援センター

介 護 支 援 専 門 員



船間 彰子



馬場 寿々代



小山 登志美



吉元 玲子



秋友 史絵



【食の自立支援事業(配食サービス)】
高松市より委託され、仏生山婦人会様の方に配食ボランティアの協力を頂き、週2回昼食を配食しています。仏生山、多肥、出作地区で21名の御利用があり、現在はキャンセル待ちの状態です。



【高齢者推進事業】
高松市より委託され、公民館や舜虹苑で、家族の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護の高齢者などの在宅生活の支援を目的として、訪問看護師による講演や管理栄養士による調理実習を開催しています。また、地域からの要望を受け、福祉出前講座も開催しています。



【生きがいデイサービス】
概ね65歳以上の日常生活に支障のある高齢者または、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の方、家に閉じこもりがちな高齢者で介護認定を受けていない方が対象になります。月に2回舜虹苑のデイサービスで、趣味活動やレクリエーション等を行います。

ケアマネジャーとは

竜雲舜虹苑老人介護支援センターは、地域の窓口として在宅介護の相談や介護保険利用の相談などを受けています。センター内には、ケアマネジャーが5人勤務しており、在宅で生活している高齢者や家族を支援する仕事をしています。

認知症や身体状況の変化に戸惑われ、すぐに自宅で暮らせなくなるイメージがありますが、決してそうではありません。ご本人の身体の状態に合わせて入浴方法、福祉用具の選定、リハビリや訪問看護を検討し、介護保険のプランを作ってお本人、ご家族、関係者と相談しながら各種サービスの提供に繋がります。

ケアマネジャーとして、ご本人の願いに寄り添い、「地域のよろず相談所」的役割として皆様の思いや地域性を大事に、住み慣れた場所で長く暮らしていけるお手伝いをさせて頂けたらと思います。

住み慣れた地域で過ごす架け橋として・・・

社会福祉法人竜雲学園 竜雲舜虹苑

特別養護老人ホーム
短期入所サービス
通所介護サービス
認知症型通所サービス
訪問介護サービス
老人介護支援センター
ケアハウス

〒761-8078
高松市仏生山町甲3100番地2
TEL: 087-888-5800
FAX: 087-889-1004

